

祝吉地区子どもふれあい教室

連絡先：祝吉地区公民館

場 所：都城市郡元一丁目1番地4

電 話：0986-23-2890

FAX：0986-21-3019

E-mail：[iwayoshi\\_kan@city.miyakonojo.miyazaki.jp](mailto:iwayoshi_kan@city.miyakonojo.miyazaki.jp)

## 1 事業の目的について

子どもたちが、放課後や土曜日に学年の異なる友達と自由に遊んだり、遊びをとおして人付き合いについて学んだり、社会の一員として必要な知識・技能及び態度を身に付ける。  
地域の大人の協力を得ながら、地域に根ざした体験活動や交流活動をとおして、心豊かな子どもを育成する。

## 2 運営について

主な活動場所	祝吉地区公民館 祝吉郡元公園	平均参加人数	40人
開設時間等	毎週火・水曜日午後3時～5時 毎月第1土曜日午前9時30分 ～11時30分年(約94)回	対象学年	幼児・小学1年～小学6年生
コーディネーター	活動内容 学校や関係機関・団体との連絡調整。活動プログラムの企画・運営。 ボランティア協力者の確保。放課後子ども教室への参加呼びかけ。 スタッフ会議の運営。子どもの活動ニーズの把握等。(1)人		
安全管理員	活動内容 子どもたちが安全・安心に楽しく活動できる見守り。活動プログラムの 企画・実践。活動プログラムの検討。保護者との連携。子どもの実 態把握。(6)人		
学習アドバイザー	活動内容 (0)人		

## 3 活動紹介(特色等)

- ・室内外での遊び～ダンボールで遊ぼう、なわとびで遊ぼう、ミニ運動会など
- ・学習～宿題・宅習支援など
- ・体験活動～料理(サンドイッチ・ケーキ)、花作り、干し柿作り、凧作り、  
大自然の中で遊ぼう(高千穂牧場)
- ・交流活動～お年寄りとのふれあい(地区民生委員・児童委員)、地区文化祭への参加など
- ・その他～本の読み聞かせ、七夕まつり、交通安全教室、クリスマス会、節分の行事など

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

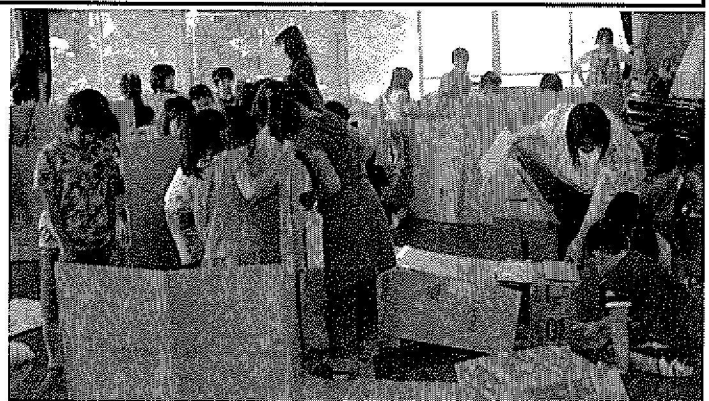
- ・子ども～アイスクリーム作りなどいろいろな体験ができ、とても楽しかったです。お友達もたくさんできました。中学生になっても、ボランティアとして参加したいです。
- ・保護者～学校や家庭では経験できない活動が数多くあり、その中でいろいろなことを学び成長できているような気がします。特に、異年齢のお友達やボランティア・先生方と関わる中で、人として大切な挨拶や言葉遣い・約束ごと等少しずつ感じ取り、意識できるようになってきているのではないかと思います。

## 5 事業全体の成果と課題

- \* 成果～子どもたちは、地域の方々の指導や援助をいただきながら、数多くの体験をし、人との出会いの中で、作る喜びや感動を味わい、生きる力の育成につながった。  
親としては、成長するにつれて一緒に活動することが少ない中、子どもと工作したり、ケーキを作ったりすることが楽しかった。宿題を終わらせて帰るので、大変助かった。
- \* 課題～積極的に活動に参加する気運の醸成と社会生活や好ましい人間関係上のマナーを身に付けさせる。(あいさつ・整理整頓・言葉遣い・他者への思いやりなど)



「高千穂牧場でアイスクリーム作り」の様子



「ダンボールで遊ぼう」の様子

祝吉地区子どもふれあい教室

連絡先：祝吉地区公民館

場 所：都城市郡元一丁目1番地4

電 話：0986-23-2890

FAX：0986-21-3019

E-mail：[iwayoshi\\_kan@city.miyakonojo.miyazaki.jp](mailto:iwayoshi_kan@city.miyakonojo.miyazaki.jp)

## 1 事業の目的について

子どもたちが、放課後や土曜日に学年の異なる友達と自由に遊んだり、遊びをとおして人付き合いについて学んだり、社会の一員として必要な知識・技能及び態度を身に付ける。  
地域の大人の協力を得ながら、地域に根ざした体験活動や交流活動をとおして、心豊かな子どもを育成する。

## 2 運営について

主な活動場所	祝吉地区公民館 祝吉郡元公園	平均参加人数	40人
開設時間等	毎週火・水曜日午後3時～5時 毎月第1土曜日午前9時30分 ～11時30分年(約94)回	対象学年	幼児・小学1年～小学6年生
コーディネーター	活動内容 学校や関係機関・団体との連絡調整。活動プログラムの企画・運営。 ボランティア協力者の確保。放課後子ども教室への参加呼びかけ。 スタッフ会議の運営。子どもの活動ニーズの把握等。(1)人		
安全管理員	活動内容 子どもたちが安全・安心に楽しく活動できる見守り。活動プログラムの 企画・実践。活動プログラムの検討。保護者との連携。子どもの実 態把握。(6)人		
学習アドバイザー	活動内容 (0)人		

## 3 活動紹介(特色等)

- ・室内外での遊び～ダンボールで遊ぼう、なわとびで遊ぼう、ミニ運動会など
- ・学習～宿題・宅習支援など
- ・体験活動～料理(サンドイッチ・ケーキ)、花作り、干し柿作り、凧作り、  
大自然の中で遊ぼう(高千穂牧場)
- ・交流活動～お年寄りとのふれあい(地区民生委員・児童委員)、地区文化祭への参加など
- ・その他～本の読み聞かせ、七夕まつり、交通安全教室、クリスマス会、節分の行事など

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

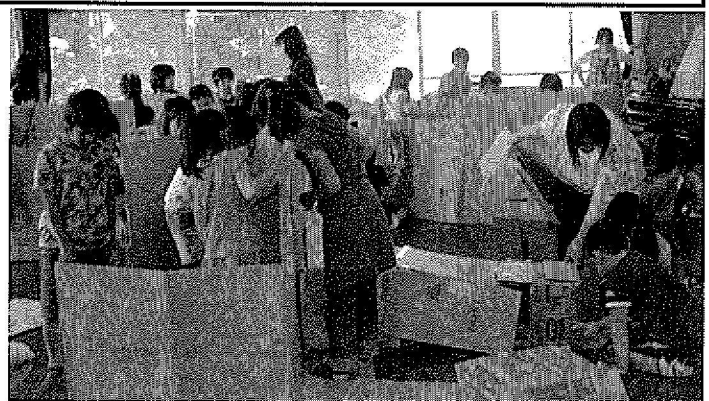
- ・子ども～アイスクリーム作りなどいろいろな体験ができ、とても楽しかったです。お友達もたくさんできました。中学生になっても、ボランティアとして参加したいです。
- ・保護者～学校や家庭では経験できない活動が数多くあり、その中でいろいろなことを学び成長できているような気がします。特に、異年齢のお友達やボランティア・先生方と関わる中で、人として大切な挨拶や言葉遣い・約束ごと等少しずつ感じ取り、意識できるようになってきているのではないかと思います。

## 5 事業全体の成果と課題

- \* 成果～子どもたちは、地域の方々の指導や援助をいただきながら、数多くの体験をし、人との出会いの中で、作る喜びや感動を味わい、生きる力の育成につながった。  
親としては、成長するにつれて一緒に活動することが少ない中、子どもと工作したり、ケーキを作ったりすることが楽しかった。宿題を終わらせて帰るので、大変助かった。
- \* 課題～積極的に活動に参加する気運の醸成と社会生活や好ましい人間関係上のマナーを身に付けさせる。(あいさつ・整理整頓・言葉遣い・他者への思いやりなど)



「高千穂牧場でアイスクリーム作り」の様子



「ダンボールで遊ぼう」の様子